

平成 24 年度鳥取県東部沿岸土砂管理協議会意見に対する対応状況

主な意見とその対応状況

委員からの意見	対応状況
【岩美海岸（浦富工区）】	
今後も無限にサンドリサイクルをする訳にもいかないため、メカニズムについて、もう少し検討すべき。	これまで実施してきたサンドリサイクル実績を基に、土砂管理計画の点検を実施。今後もより効率的・効果的な土砂管理方策の検討を実施していきたい。
港湾施設において、堆砂を抑える構造を検討して欲しい。	まずは現況把握（深淺測量）をしっかり行ったうえで、長期的に浚渫量が少なくなる方策を検討していきたい。
人工リーフ開口部における局所洗掘と田後港の航路埋没の関係を調べた方が良い。	継続して調査・検討を実施していきたい。
【千代川右岸漂砂系】	
5月の連休に砂丘を訪れる観光客に対して、サンドリサイクル事業を理解してもらうための情報提供が必要。	情報提供のための看板を設置しました。
サンドリサイクルの土砂には、本来砂丘には無い植物の種子が混入していることがある。砂丘への環境影響に配慮が必要。	系外からの土砂搬入について、配慮した施工に努めたい。
【千代川左岸漂砂系】	
沖合に深掘れを起こしている箇所があると思われるので、汀線測量だけでなく深淺測量も必要。	今年から深淺測量を追加実施しており、引き続き適切な現況把握及び監視に努めたい。
【気高海岸（浜村海岸）】	
汀線変動量が大きいため、対策の検討が必要。	深淺・汀線測量を行い、引き続き適切な現況把握及び監視に努めたい。
【全体】	
今までのサンドリサイクル事業について、総合的に評価し、今後の計画を検討すべき。	これまで実施してきたサンドリサイクル実績を基に、土砂管理計画の点検を実施。今後もより効率的・効果的な土砂管理方策の検討を実施していきたい。
土砂管理のために、土砂収支を把握する必要がある。	土砂収支を把握するため、従来との測量精度を高める方策等を検討していきたい。